

昭和小まなび通信



～ 学校・家庭・地域で はぐくむ昭和の子どもの夢・未来 ～
「安全管理・教育」編

H23.6.7

「交通安全優良学校」 (府交通安全協会長表彰)を受賞しました!

今回の受賞は、長年にわたる学校と家庭・地域の方々との「交通安全」に対する取組が評価されたものです。その取組の一部を紹介します。



児童代表で表彰を受ける6年生の細見君と久米さん

PTAのみなさんによる下校指導



毎週月・水曜日、通学路の危険箇所立ち、輪番で下校指導実施

PTA会員全員の協力のもと、子どもたちの安全な下校を確保



全校児童が学ぶ「交通安全教室」



交通指導員、警察署、PTAのみなさん協力のもと全校児童が体験

子ども自らが危険を回避する能力を身につけさせることを目的に開催



子ども会主催の「自転車講習会」



長年続く子ども会の行事であり、正しい運転法や交通ルールを学ぶ

運動場に線を引いた約200mのコースで運転実習に臨む児童



昭和ボランティアのみなさんによる見守り活動



雨の日も、日差しが強い夏の日も、子どもたちのために見守り活動を続けてくださる昭和ボランティアの皆さま

子どもたちの「命」をみんなで守りましょう!

子どもたちの「命」は、関係する多くのみなさんの力で守られています。学校でも、発達段階に応じた「危険予知・回避能力」の育成を目指す「安全教育」の機会を持ち、指導を続けていきます。

学校・家庭・地域社会全体で、安全で安心な子どもの居場所づくりを進めましょう。